



平成23年 5月15日

| | | | | | | |
|--|---|--------|---|--|----------------------------|---|
| 8面 | 7面 | 6面 | 5面 | 4面 | 3面 | 2面 |
| 視 点 ・ 声 ・ ぺ ん べ ん 草 | こ ど も の 詩 ・ 俳 句 ・ 短 歌 | ひ と | 市 町 村 対 抗 駅 伝 大 会 | 青 年 の 家 ・ み ん な で 仲 良 く | デ ジ カ メ 講 座 | 公 民 館 事 業 ス タ ー ト 組 織 構 成 |



まつかわ百景 ⑤1

「りんごと山桜の花」 (上大島)

今年はゴールデンウィークを過ぎても肌寒い日が続く。
りんごの花がようやく満開だが、背後の山では山桜もまだ残っている。

昨年度の公民館活動実践記録集を見させていただきまし
た。実践された活動、集会、
講座等の多様性とその数の多
さには驚きました。

「参加者全員が一つに盛り上
がる」「新規事業が大変好評」
「子ども連れ、夫婦連れの姿
も多く、それぞれの
プレーに拍手を送る
姿が多く見られた」
「温泉と宴会を楽しみ
ました」「まさに目か
らウロコの心にジ
ンとしめる講演でし
た」「子どもたちから
挨拶してくれること
が本場に多くなつた」
等の充実した活動の
様子が沢山報告され
ていました。

町民の方が、自分
なりの願いや目当て
をもって、学び合っ
たり活動し合ったり
する中で、お互いのよさを認
め合い、生き甲斐をもって楽
しく取り組まれていることが
うかがわれます。

また、次のような一文も目
に留まりました。「役員は、
役に対する責任感とやる気を
もち、その責任を果たすこと

主張

優しさで支えられる公民館活動

が大切：」「数か月前からの
会議や打ち合わせ、出労を繰
り返し、役員一同が一丸になっ
て頑張りました。」

役員の方には役として
の責任を果たすという気持ち
のつらさがあります。また、
当日に向けての打ち合わせ、
会議、準備等の大変さ
があります。それらを
自分のお仕事をしなが
らその合間でやらなけ
ればならない厳しさも
あります。

公民館活動の充実
は、役員の皆さんのお
陰、お力によります。ま
た、役員の皆さんのき
つき、つらさを乗り越
えた地域・住民を思う
優しさで支えられてい
ます。感謝です。

今日、地域社会の高
齢化、少子化に伴う参
加者の減少、また、現
代社会のスピード化情報化等
による多忙感・時間の余裕の
なさによる参加意欲の低下等
の課題があります。これらの
課題に対しても優しさを根底
において解決に向けて考えて
まいりたいと思います。

公民館長 矢澤 登

平成23年度 地域に根付いてきた活動を大切に 公民館事業スタート

気軽に参加し、 楽しもう

体育部長 宮脇俊典

新年度を迎え、公民館活動もいよいよ本格的にスタートしました。本年度の体育部の事業計画は例年通り、スポーツフェスティバルを夏季冬季2回、ファミリー登山、トランポリン教室、駅伝大会を予定しています。

軽スポーツの普及という事で、「ワンバウンドふらば〜るバレー」を体験して頂き、各地区公民館の行事に取り入れて頂ければ、大変嬉しく思います。今年も各地区公民館にお邪魔して、軽スポーツの紹介を考えています。皆さん遠慮なく体育部に声を掛けてください。

トランポリン教室は是非一緒に子ども達と保護者の方も汗を流し、楽しさや感激を体験して頂きたいと思えます。ファミリー登山は自然の中を歩き、爽快感を楽しんで頂けるよう、さらなる充実をはかりたいと思えます。

駅伝大会は松川町において伝統ある大会です。大切にしたいと思っています。何卒、

町民の皆様のご理解と関係される皆様のご協力をよろしく願います。

体育部が計画した行事は、大人から子どもまで気軽に参加でき、一緒に楽しめるものばかりです。是非皆さん参加して頂き楽しんで頂きたいと思えます。



スポーツフェスティバル「ワンバウンドふらば〜るバレー」

子どもも大人も 元気に

社会部長 大場将博

平成16年度よりスタートした街頭あいさつ運動も早いもので7年が過ぎました。各地区公民館の皆様にもご理解ご協力をいただき感謝致します。

あいさつを言うごくあたりまえの事ではありますが、この活動を長く続けることで地域の子どもも大人も生き活きと元気になれる事を願っています。

また、子ども達の安全はもとより、地域の防犯対策にもなればと考えます。今後とも多くの皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

本館社会部では、音楽祭、映画会、人形劇、と引き続き企画運営してまいります。本年度は、新たに2名の新部員を迎え活動してまいります。関係団体、地域の皆様のお力添え宜しくお願いします。



8年目を迎えたあいさつ運動

心のこもった館報を

編集部長 松下佳史

編集部では、今年度も公民館行事の様子や情報を、毎月の館報にまとめて皆様にお届けしていきたいと思えます。

私は、公民館の編集部に入つて館報にたずさわるようになり、本館社会部・体育部を始め各地区館や関連団体の活動や行事を知る事ができました。町民の皆様にも、記事を読んで活動や行事を知っていただき、興味をもって参加するきっかけになればと考えています。

近年、情報等は速さを求められるかと思えます。企画取材・原稿依頼、そして編集となると時間がかかってしまいますが、読みやすく親しみやすい館報を目標に、皆様の身近な声を載せていきたいと思えます。



(写真：館報まつかわ570号)
読みやすく親しみやすい館報を目指して

23年度 公民館関係の組織構成

教育委員

委員長 片桐 一美(諏訪形)
 職務代理 橋場正農夫(中山)
 委員 高坂美千代(城北)
 委員 湯澤 徳晴(増野)
 体育長 松村 直彦(古町北部)

社会教育委員

委員長 清水すなを(福沢)
 副委員長 塩澤 澄夫(中山)
 委員 佐々木順子(宗源原)
 委員 山田 淑子(堤原)
 委員 南波 洋子(東小学校)
 委員 宮澤 紀子(諏訪形)
 委員 小島 慎司(中央第2)

公民館運営審議会委員

会長 片桐 資博(議会)
 会長代理 溝口 邦雄(学識経験)
 委員 松下 敏彦(議会)
 委員 橋都 洋治(中央小学校)
 委員 大久保英幸(北小学校)
 委員 橋場むつみ(女団連)
 委員 山田 俊文(社協)
 委員 香山 保弘(中央PTA)
 委員 矢澤 俊幸(北PTA)
 委員 清水すなを(社教委員長)
 委員 佐々木順子(社教委員)
 委員 山田 淑子(社教委員)
 委員 神村 憲好(体育協会)

委員 平澤 充人(文化協会)
 委員 林 秀弘(学識経験)

体育指導委員

委員長 宮下 明(宗源原)
 委員 池野 妙子(宮坂)
 委員 宮下 剛彦(榎原)
 委員 米山 春彦(大沢北部)
 委員 原田智代美(羽場)
 委員 松下 善幸(長峰)

本館部員

〈社会部〉
 部長 大場 将博(堤原)
 副部長 湯澤 秀樹(増野)
 部員 水野耕一郎(桑園東部)
 部員 矢澤 恵樹(松川)
 部員 吉川 佳弘(大沢北部)
 部員 堀木 拓也(下塚外南部)
 部員 小林 鉄也(清北)
 部員 伊藤 卓哉(滝ノ沢)
 部員 佐藤 俊宏(新井北部)
 部員 熊谷 拓也(増野)

編集部

部長 松下 佳史(城北)
 副部長 大東 洋文(榎原)
 部員 宮下 徹(弥久司)
 部員 宮下 和子(上町)
 部員 坂本 美帆(福沢)
 部員 宮崎重希子(馬坂)
 部員 光澤 正之(清泉地)
 部員 大久保康司(中荒町)

部員 久保田さち子(広小路)
 部員 巻井 美幸(松川)

〈体育部〉

部長 宮脇 俊典(新井南部)
 副部長 神田 康憲(上町)
 部員 宮沢 武彦(中山)
 部員 塚本 聡(上町)
 部員 大島 崇(古町東部)
 部員 米山 愛瑛(榎原)
 部員 嵐 雅俊(本町)
 部員 小沢真奈美(東浦)
 部員 高坂 政憲(中ノ村)
 部員 高坂秀太郎(城)

地区協議会

〔大島地区〕
 協議会長 坂井 良紀(榎原)
 主事 小木曾 剛(桑園北部)
 主事補 米山 敏(宮坂)

〔上片桐地区〕
 協議会長 大澤 健利(大栢)
 主事 森岡 康男(清北)
 主事補 長谷部 正(清上)

〔生田地区〕
 協議会長 北林 潔(部奈)
 主事 下平 正明(部奈)

教育委員会事務局

(生涯学習課関連)

教育長兼図書館長兼資料館長
 松村 直彦
 生涯学習課長兼青年の家所長
 熊岡 正志
 事務局長兼こども課長
 宮澤 克司

平成23年度 松川町公民館 関係者名簿

地区協議会役員

| | 協議会長 | 主事 | 主事補 |
|----------|-------|-------|-------|
| 大島地区協議会 | 坂井 良紀 | 小木曾 剛 | 米山 敏 |
| 上片桐地区協議会 | 大澤 健利 | 森岡 康男 | 長谷部 正 |
| 生田地区協議会 | 北林 潔 | 下平 正明 | |

地区公民館役員

| 地区館名 | 館長[副館長] | | 主事[主事補] | 社会部長 | | 体育部長 | |
|----------|-----------------|-----|-----------------|----------------|----------------|-------|--------|
| | 館長 | 副館長 | | 社会部部長 | 社会部副部長 | 体育部部長 | 体育部副部長 |
| 古町地区公民館 | 三島 崇 | | 丹羽 正宣 大島 純一 | 下井 正人 岩崎 敏宏 | 杉山 律之 小池 昭博 | | |
| 上新井地区公民館 | 岡島 一弘 | | 佐々木 保也 平野 竜也 | 上久保晃成 立花 一人 | 間瀬 智一 矢沢希志 | | |
| 名子地区公民館 | 南端 照雄 | | 松下 啓介 松崎 信宏 | 森脇 進清 清水 | 佐々木広明 今村 直秀 | | |
| 上大島地区公民館 | 坂井 良紀 | | 北沢 秀公 竹村 隆 | 宮下 泰彦 荒川 誠 | 荻原 太一 平沢 智人 | | |
| 上片桐地区公民館 | 大澤 健利 [林利宏] | 吉孝 | 森岡 康男 長谷部 正 | 矢沢 宏司 清水 敏文 | 宮澤 洋 松下 敏 | | |
| 福与地区公民館 | 小倉 光男 [切石] | 博孝 | 竹村 正裕 | 大倉 篤志 溝上 孝伸 | 寺澤 一郎 宮澤 勝久 | | |
| 生東地区公民館 | 小椋 吉範 | | 遠藤 健二 [下沢] | 大森 文裕 木下 昌浩 | 清水 陽治 松下 善幸 | | |
| 部奈地区公民館 | 北林 潔 (井沢 弘幸) | | 林 隆司 | 北林 智 林 米吉 | 中島 宏 北林 正希 | | |

公民館長 矢澤 登
 生涯学習・男女共同参画係長 矢澤 登
 兼公民館主事兼社会教育主事 矢澤 登
 文教施設係長 三宅 源一
 社会教育指導員 中野 悦子
 生涯学習・男女共同参画係兼公民館主事兼社会教育主事 矢澤 登
 資料館 新井 直彦
 図書館司書 酒井 幸則
 社会教育施設管理 矢沢 秀子
 小平 純久
 宮下 義雄

名子原体育館管理 松下 勝子
 福与体育館管理 高坂美智子
 ■連絡先
 〈教育委員会事務局〉
 (電話) 36-7023

〈中央公民館・町民体育館〉
 (電話) 36-2622

〈図書館〉
 (電話) 36-3746

〈資料館〉
 (電話) 34-0733

旬を撮る

公民館デジタルカメラ初心者向け講座はじまる

初心者向けのデジタル カメラ講座はじまる

4月16日、中央公民館で行われた「公民館デジタルカメラ初心者向け講座」へ参加してきました。

この講座は、町で募集している「まつかわ町の四季」フォトコンテストへ応募するにあたって、「デジタルカメラの使い方がよくわからない」また「どのように撮ったらいいのかわからない」といった方のために、松川町中央公民館と役場産業振興課商工観光係の主催で始まりました。

夜の部

受講者が写真を持ちより、講師の先生から評価やアドバイスを受ける講座

昼の部

実際に外へ出て風景を撮影する講座

講師は写真家で、フォトコンテストの審査員もされている佐藤信一さん、写真集も出されている方で毎日風景の撮影に出掛けているそうです。

写真を撮りに外へ

今回は昼の部の最初と言う事で、カメラの話から始めてくれました。デジタルカメラでも、一眼レフカメラとコンパクトカメラがあり、どちらも覚える事が多く説明書を一緒に持ち歩いた方が良さそうです。実際に先生も持つていらっしやいました。カメラの購入に関しても先生が相談のつてくれるそうです。

今回の講座は、天気も良く松川町の桜が丁度見頃だったので、外へ出て写真を撮りに出掛けました。



「春」を撮る たんぽぽと桜

工夫によってかわる写真風景

最初に宮ヶ瀬橋堤防沿いの桜を撮りに行きました。受講されている方々は、撮った写真をすぐ先生に確認してもらっていました。風景写真は、なるべく電柱のような人工の物

が無い方が良いという事で苦労して撮っていました。



風景でも、縦・横に変えるだけで写真に奥行きがでたり上下のバランスでも変わってきます。

また、風景によっては天気が良いれば良い訳ではなく、光の量によっても変わってきます。印刷の技術でも変わってきます。



こんなところにも桜が…

スポットを見つけたのも 写真撮影の楽しみ

続いて、部奈へ向かいましたが、坂の途中の桜を撮影しました。普段、車だったら通り過ぎてしまう風景も、立ち止まって見ると写真に撮りたくなってきます。



スポットを見つけたのも写真を撮る楽しみのように感じてきました。

最後に部奈の諏訪神社の垂れ桜を撮りに向かいました。お昼時で丁度桜の木の下で花見をしている子ども達がいってモデルになってもらい撮影になりました。



お花見中の子どももモデルとして参加

子どもがモデルで、突然だったので緊張していましたが、桜と花見という旬な写真を撮る事ができました。

この講座は、10月まで毎月昼夜一回行われていくそうで、今後の日程は受講する生徒の都合で決まっていそうです。一回参加しただけですが、今後の写真撮影の勉強にとてもなりました。興味のある方は是非参加してみてくださいいかがでしょうか。

写真は、瞬間を撮るといわれていますが、先生は「写真には旬を撮る」という意味があるとも言っていました。風景

児童会長から 全校のみなさんへの提案

東小 本塩竜哉

児童会長から提案があります。今、東北の方で多くの方が震災により、苦しんでおられます。この地震がこんな大被害になったのには、4つの理由があります。1つ目は3月11日の本震です。2つ目は津波です。3つ目は今も続く余震です。4つ目は原発の事故です。

こんな大変な東北の方々を無視して、スキーのときごうかな昼食が食べられますか？ぼくは食べられません。なのでワラビとりや炭焼きのお金をスキーのごうかな昼食に当てるのをやめて、ぎえん金へ回したいと思います。これがぼくの提案です。みなさん、ぜひ震災の学習をして、ぼくの提案について考えてください。

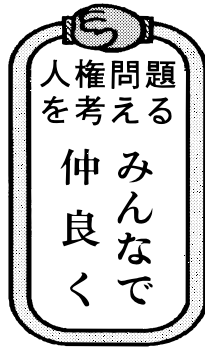
朝日新聞にのった投書 「届いた泥まみれの手紙に涙」 の感想

東小 遠藤あんり

宮城県南三陸町の76才のおじいさんが震災の前日、知人当てにあいさつ状をポストに投函しました。ところが次の日、大津波。もうあきらめるしかないと思っていたら3週間後東京や大阪から「泥まみれのがきが着いたよ。」と電話があったそうです。はが

きは透明の袋に入れられ「津波被災で配達が遅れ申し訳ありません」というわび状までそえられていました。

わたしはすごい被害にあつたのに郵便屋さんにはひな人をしながら1つ1つ袋に入れてそれに、「申しわけありません」と書いています。こんなときも、はがきや手紙を大切にとどけるなんてすごいなあーと思います。命がけで働いていて郵便屋さんはずいずい人達だなあーと思いました。



縄文時代は仲良く！

東小 下沢史華

今日、社会科で縄文時代と弥生時代の想像図を比べる学習をしました。縄文時代から弥生時代への変わり方は、縄文時代は、みんな協力して、土器や家や畑をしていたけど、弥生時代になると、みんな個人個人で働くようになった。個人個人でくらすようになったから、家がふえた。縄文時代は、門番がいなくてもみんな仲良くやってたけど、弥生時代になると、門番がいて物とかを見張って縄文時代の方が、落ちついてた。縄文時代は、みんな協力して仲が

良かったんですね。

かすみちゃん

東小 大栗知華

私は1年生と1階廊下のそらうじです。私がかすみちゃんをのぞきこんでしぼってあげていたら、かすみちゃんが「お姉ちゃんばかりいろいろやつてもらっていいの？」（お姉ちゃん！私のことみたい。）と言いました。私は、「最初のうちは、いいんだよ。」と言いました。そしたら、かすみちゃんはニコニコしてました。ニコニコしてくれてうれしかったし、私のことも考えてくれていたの、とつてもうれしかったです！

アイムで手話を教わったよ！

東小 橋場 萌

アイムで耳の聴こえない人との話し方を考えました。3つあるうちの1つは手話です。私はこの手話を少し習いました。あいつを習いました。こんにちは、おはよう、こんばんはなどはかん単だったけど、ごめんなさい、おつかれさま、ありがとう、お願いしますはとても難しかったです。でも、練習していくうちに上手になってきました。他の手話も教えてもらってきちんと覚えて話せるようにしたいです。耳の聴こえない人に会ったら、上手に手話ができるようにしたいです。

みなさんは松川青年の家を利用されたことがお有りでしょうか？子供さんのPTA活動や各団体の事業で訪れた方もいらっしゃると思います。

もう一人の自分探し

松川高原の大自然の中で 豊かに遊び学ぼう

長野県 松川青年の家

利用の他に松川青年の家主催の事業も多く開かれていますので今年度の事業を月を追ってご紹介していきます。

5月 松川青年の家 主催事業のお知らせ

- ▼5月3日(祝火)アウトドアクッキング ●対象：どなたでも ●内容：山菜料理「味ご飯と天ぷら」 ●時間：9時～15時
 - ▼5月7日(土)春の野鳥観察会 ●対象：どなたでも ●内容：野鳥観察と巣箱作り ●時間：早朝5時30分～11時
 - ▼5月18日(水)チャレンジワークシヨツプ① ●対象：中学生～成人 ●内容：身近にある素材や仲間とのチームワーク ●時間：19時～21時
 - ▼5月20日(金)マレットゴルフ大会 ●対象：どなたでも ●内容：マレットゴルフ個人戦 ●時間：8時～12時
 - ▼5月21日(土)小学生バレーボール大会 ●対象：小学生女子チーム ●内容：小学生女子チームの大会 ●時間：8時～16時
 - ▼5月21日(土)入門登山 ●対象：全4回講座出席可能な成人 ●内容：登山の楽しみ、装備や登山計画などを研究し、最後は自力で立てた計画で高峰を目指します ●6/4土、10/1土～2日、11/5土～6日 ●時間：9時～15時
 - ▼5月25日(水)チャレンジワークシヨツプ② ●対象：中学生～成人 ●内容：身近にある素材や仲間とのチームワーク ●時間：19時～21時
 - ▼5月29日(日)栽培体験活動 ●対象：どなたでも ●内容：サツマイモの挿し木と草もち作り ●時間：9時15分～15時45分
- 注1) 各回の詳しい内容等についてはホームページや新聞等に掲載します。
注2) 参加申し込みは1ヶ月前から電話とファックスによって受け付けます。
- ★申し込み先松川青年の家
電話 0265-3614700
FAX 0265-3411600

町の部5連覇 第4区間では区間賞も 第21回長野県市町村 対抗駅伝競走大会

第21回長野県市町村対抗駅伝競走大会が4月29日(金)に松本市で行われました。この大会で4区の矢野圭吾さんが区間賞を獲得しました。

総合 6位
町の部 優勝
記録 2時間20分24秒

〈個人成績〉

| | | |
|--------------|-------|--------|
| 1区(2.7 km) | 熊谷 美佑 | 9分52秒 |
| 2区(4.4 km) | 熊谷 阜 | 15分01秒 |
| 3区(3.1 km) | 河野 友希 | 9分56秒 |
| 4区(5.8 km) | 矢野 圭吾 | 17分43秒 |
| 5区(6.2 km) | 米山 祐貴 | 20分53秒 |
| 6区(4.4 km) | 矢野 結香 | 15分10秒 |
| 7区(3.1 km) | 松下 湧登 | 10分13秒 |
| 8区(5.8 km) | 笹木 和也 | 19分59秒 |
| 9区(6.695 km) | 松山 克敏 | 21分37秒 |



快挙! W優勝



監督小池誠さんのコメント

全ての選手が全力を出し切ってくれましたが、その中でも矢野兄妹の走りが光り、ベテランが意地を見せてくれました。

駅伝のタスキだけでなく、世代をこえて中学生からベテランまでの松川町の伝統、歴史のタスキもつなげたと思う。松川町のスポーツへの取り組みが実を結んだと思う。

悲願の町の部初優勝 第7回長野県市町村 対抗小学生駅伝 競走大会

同日、第7回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会が松本平広域公園陸上競技場で行われました。6kmを1.5kmずつの4区間に分けて競われました。松川町の結果は次の通りです。

総合 7位
町の部 優勝
記録 22分07秒

出場選手 増沢 里映(6年)
松下 哲也(6年)
森本 恵生(6年)
丸山 諒(6年)

監督関博文さんのコメント

選手候補として集められた8人のうち陸上をしているのは2人だけで、バスケットや野球、バトミントンにサッカーをしていて町から推薦された子ども達。練習期間もひと月あまりという状況の中で厳しく指導したのだったかと思うが、よくついてきてくれた。大会当日の結果に繋がったと思う。

男子5分20秒、女子5分40秒合計22分の目標タイムを設定したが、ひとりひとりが自分の仕事をしてくれた。今まで練習してきた全員の力がタスキに込められたと思う。また補欠の子たちも走っている子たちに負けないくらい一生懸命応援してくれた。





「水中パフォーマンスショー」を企画 リフレッシュタウンまつかわの里

宮尾竜平さん
北沢春暢さん

まつかわの里温水プールでこのほど開催された「水中パフォーマンスショー」。町内をはじめ近隣からも大勢の方が集まり会場は超満員で大いに盛り上がりました。



「中央・南アルプス、星空の美しさに感動です」と話す宮尾さん(写真左)は大阪府から家族で松川町へ1ターン。大学卒業後、故郷の高森町へ1ターンした北沢さんは、景色の良さ、野菜・果物のおいしさを再確認しているそうです。

5月10日、中央公民館に本館3部部員、各地区公民館の館長・主事・部長が集まり、年始総会が行われました。まず、公民館の位置づけについて説明がありました。公民館とは…生涯学習を公的に保障し、援助する中核的な機関として設置されているそうです。また、生涯学習とは…生まれて死ぬまで、生涯にわたって通過す

るあらゆる時期における学習で、松川町公民館では、まつかわ大学や高齢者講座などが事業としてあります。

す ぽと

公民館とはどんなところか みんなで考える

公民館年始総会

長野県の公民館は歴史があり盛んで、日本で最初に公民館が設置されたのは長野県で公民館数も全国で第1位です。

シが必要に。こちらは大学でプロダクトデザインを学んだ北沢さんが担当しました。「イベントの内容と同じくらい、どれだけ多くの方にイベント開催のを知ってもらえるかも大事なこと。力が入りました」と話す北沢さん。

「まつかわの里」には天然温泉だけでなく、天然芝のパターゴルフ場、通年利用できる温水プールなど素晴らしい施設がそろっているというところを改めて知ってもらい、足を運んでいただけるといいように。そして、お子さんからお年寄りまで、幅広い年齢層の方が楽しんでいただけるような「しかけ」をどんな企画していきたい」と、二人は熱く抱負を語ってくれました。

こころの詩

不思議なカエル
北小 丸山 諒
ぼくの家のまどにカエルがはりついた
なぜか夜 電気を付けてると

「にぎやか君」と言う 名前をつけた
明るくにぎやかっぱい所に
来るからだ
夜 いつものように 電気を
つける
ひそかに ピヨーン ペタリ
「あつ来たね、にぎやか君」
「いつもきみの家に行くんだ」
「一匹ぼつといるときさみしいんだ」
と言っているみたい
いつでもおいで まってるよ

俳句

春の雪
矢沢さち子 (東浦)

被災地へ無情のかさむ春の雪
耕しの日和の恵み土の息
夜のおぼろ古き柱に時計鳴る
雛の軸一幅で足るひな祭り
種を蒔く卒寿の母のけなげなり

短歌

北原愛子 (弥久司)

赤石の南アルプス暮れなすむ
山際そめて朱鷺色の雲
過し世を尋ねんと来し高遠は
花見の客に絵島はねむる
言ひたりぬ後の住しき如何にせむ
老梅の木に残り花見ゆ
原発の避難家族よ我が町へ
ふるさと想い何を祈るか
山道を登りてゆけば道辺には
わらび顔出し我を迎へり

声

消防団早期操法訓練 一分団一班

6月末の松川町消防団操法大会に向け、5月9日より一分団一班の操法訓練を運動公園グラウンドにて行います。例年、夜間に行う訓練ですが、

消防団活動の存続が危うくなつていきます。そこで今年度より練習時間を夜間からより多くの団員が参加可能な早朝へ変更します。

近年の仕事や家庭における状況の変化などから参加可能な団員が減少傾向にあり、練習時間の確保、技術の維持等、

消防操法とは消防団の基本的な消火活動の操作の習得を目指すため、設置された防火水槽から給水し、火災現場を

想定した火点(かてん)と呼ばれるのにめがけて放水し、撤収するまでの一連の手順を演じる競技です。各個動作の正確さ及び火点的が倒れるまでのタイムなどが減点方法で採点され、減点が少ないチームほど上位となります。この様な競技方式となつては、速さと正確さを競うほか、規律と呼ばれる動きや2名以上の動きをそろえて(シンクロして)見せるなど、動きの綺麗さが要求されます。そのため練習時間の大半が規律やシンクロした動きの習得に当てられますが、実際の火災現場において役立つとは言い難い面もあります。しかし、厳しい練習や動きをそろえるチームワークから各消防団員同士の調和が生まれ、消防団活動や地域のコミュニケーションと

いった面でも役割を果たしています。今年度の操法訓練は朝4時から6時までを予定しています。早朝ですので掛け声や機械音など、ご迷惑をおかけする場合がございますが、地域の防災と松川町消防団の技術維持の為、地元住民の方々のご理解とご協力をお願いします。



視点 「まちの石仏」部奈

三尊仏を浮き彫りにした供養塔

間に練習時間の大半が規律やシンクロした動きの習得に当てられますが、実際の火災現場において役立つとは言い難い面もあります。しかし、厳しい練習や動きをそろえるチームワークから各消防団員同士の調和が生まれ、消防団活動や地域のコミュニケーションと



火災出動時の安全面も操法に基本があります

2023年

東日本大震災から2ヶ月が経ちました。ニュースなどで復興の様子を見て、少し安心する一方で、被害の状況を知ると今後が不安になるような事もあります。

被災した東北の友達も、地震が起きた直後は、津波で周りが何も無くなり、食料が無い状態で、まるで戦時中のような話してくれました。今では、不慣れた生活をしながらも「テレビの取材が来た」と自衛隊の特殊車両は「凄い」と明る話をしてくれました。

東北の人達は、毎年厳しい冬を乗り越えているからか、明るい人が多いと思います。その雪国魂でこの状況を乗り越えてほしいと心から思っております。

また、日本人は苦しいときでも笑うと言う行動があります。何もできなくて笑うしかない状況かもしれないですが、外国ではあまり無いみたいです。前に会社の外国人に質問されました。松川町でも、寒い日が続いた。もしかしたら、地震の影響で日本が変ってしまうかもしれないが、何かあった時は笑って乗り越えられればと思います。また、ここから平成の高度経済成長が始まってほしいと思います。(松下佳史)

公民館報
「まつかわ」
第 571 号
平成23年5月15日

発行所 松川町公民館 登録
責任者 矢澤 編集部
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)